

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年9月4日現在

**概況** オレゴン州の2011年9月4日に終わる1週間は、平年より低目の気温にて始まったが、週半ばから気温は上がり、乾燥・温暖気象となった。Willamette Valleyの最高気温は89~91度Fと前週と同じであり、最低気温は41~45度Fであった。平均気温は平年並か平年を1~5度F上回った。この1週間に降雨は記録されなかった。NC地区の最高気温は88~91度Fであったが、最低気温は36~40度Fまで下がり、平均気温は平年を2~4度F下回った。但し、The Dallesでは最高気温91度F、最低気温は46度Fであり、平均気温は平年を6度F上回った。NC地区の1週間の降水量はPendletonにて0.08インチ、Moro観測所にて0.18インチ記録されたが、他の観測所ではゼロであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.8日(前週:6.8日)であった。Willamette Valleyでの冬小麦の収穫は順調に進んだ。Washington郡での単収は予想以上との報告であった。NC地区は夜間の気温が急激に下がり、露の発生が前週以上となった。Sherman郡での冬小麦の収穫は終盤となっていたが、午後まで収穫作業が出来ない程の露であった。Umatilla郡に於いても冬小麦の収穫は最終段階となった。冬小麦の収穫は全州の94%の圃場で終了し、平年の2週間遅れ(昨年より10日遅れ)であった。春小麦の収穫も進み全州の85%の圃場にて完了した。昨年より2週間以上の遅れであった。

Willamette Valley産のCommon Soft White WheatではFN値288、水分11.9%と報告されているが、東部のSoft White WheatのFN値は307~313、タンパク質8.5~9.4%と報告された。容積重は59.5~60.5 lbs/buと報告された。昨年より低タンパク、高容積重、低FN値の傾向が出ていた。

### 2011年9月4日現在：土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	24	41	33	2
	Last week	19	40	40	1
Subsoil	This week	13	43	42	2
	Last week	8	40	50	2

### 2011年9月4日現在：冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	94	87	100	100

### 2011年9月4日現在：春小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	85	65	100	96

### 2011年9月4日現在：春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	18	65	17
Last week	0	1	17	68	14

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

(\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上